

加古川市版Decidimの活用について

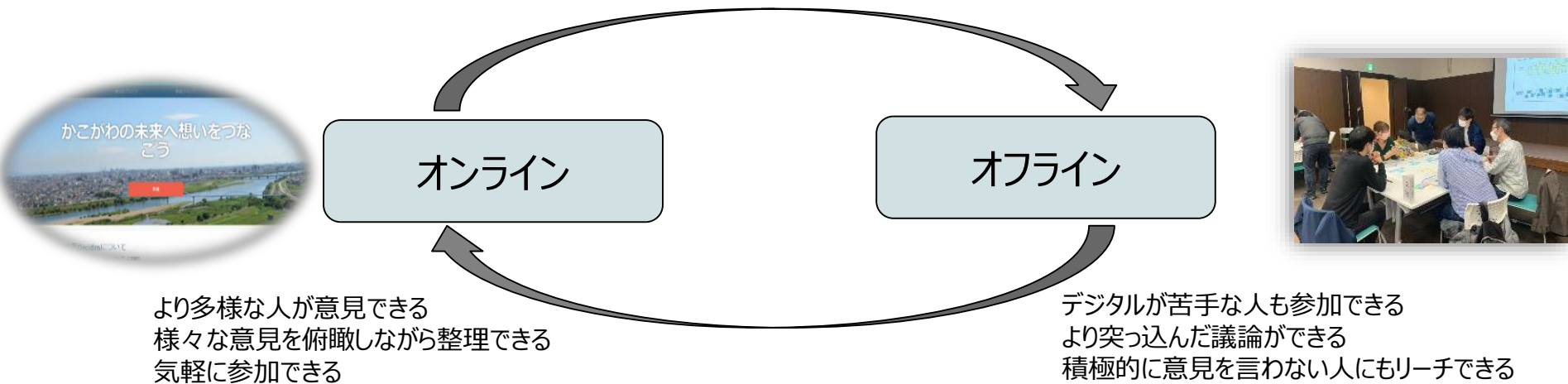
企画部 政策企画課 スマートシティ推進担当



free open-source participatory democracy
for cities and organizations

Decidimの概要

- 「市民中心の課題解決型スマートシティ」の実現
 - 令和2年度に「加古川市スマートシティ構想」を策定
 - 昨年度は「Do It Yourself」、今年度より「Make Our Kakogawa」
 - 市民、民間企業、大学、NPO、行政などの民産学官より様々な人たちが、立場を超えてより良い加古川市の未来のために「ともに考え、ともにつくる」取り組みを推進
- Decidimの議論構成
 - オンラインとオフラインを融合させることにより議論を活性化



Make our Kakogawa

かこがわの未来へ想いをつなごう

参加

参加することではじめるまちづくり

加古川市版Decidimは、みなさんの声を実際の政策に反映させるデジタル・プラットフォームです。

ここで誰もがきもちよく過ごせるよう、ルールを決めています。

- アイデアを出し合う場です。誰かのアイデアには「いいね」や「こうしたらもっとよくなるよ」と前向きな意見をしましょう！
- 安心して話してもらえるようにしています。登録には名前が必要ですが公開されません。ニックネームで投稿できます。
- 過去のやりとりを誰もが確認できるように、一度投稿した内容は、修正・削除できないようになっています。

投稿の前に、「問題ないかな？」と、念のための確認をお薦めします。

新規登録

ログイン



Decidim活用事例 令和3年度.上期

事例① 加古川市スマートシティ構想策定 (R2.10~R3.2)

- 3段階のフェーズを活用 (アイデア収集、意見収集、パブリックコメント)

事例② ICTのまちづくり (情報通信技術利活用事業) (R3.3~R3.6)

- いただいたコメントをもとに議題のあげ方等を修正

事例③ みんなでつくる健康 (R3.6)

- 一般情報のページに画像を掲載

事例④ 加古川河川敷のにぎわいづくり (R3.6~R3.10)

- 事務局からのお知らせを活用し、各種イベントを紹介

事例⑤ 新たに完成する複合施設の愛称募集 (R3.7)

- 投票機能を導入

Decidim活用事例 令和3年度.下期

事例⑥ 高齢者を互いに支えあう地域づくり (R3.9~R3.11)

- アンケート結果を分析し、公表。SlideShareを活用し、参考資料を掲載。

事例⑦ みんなが使えるスマホ講座 (R3.11~)

- 非公開領域に講師の所感等を掲載し、講座の改善に向けた議論を実施。

事例⑧ 未来創造プロジェクト (未来シナリオムービー制作編) (R4.1~)

- 市職員以外 (包括連携協定締結事業者) に特定の参加型プロセスにのみ有効な管理権限を付与。

事例⑨ データ駆動型脱炭素まちづくり (環境省との協力事業) (R4.2~)

- 国 (環境省) と協力し、加古川市版Decidimを用いた事業を実施。

今後の展望

- 他の自治体にはないスマートシティの推進
 - 様々な機関からの共同研究や実証実験の依頼
 - 単なるデジタルツールの導入だけではなく、市民の声を聴きながら推進
- 市民ニーズに見合ったサービスの展開
 - 将来的には、加古川市版Decidimを活用した市民ニーズを公開
 - 市民ニーズに見合ったサービスを提案できる事業者の募集・誘致
- Decidimの他機能の活用検討
 - 参加型予算
 - 市民提案制度